

(様式1)

平成20年度「福井新元気宣言」推進に係る政策合意の実施結果 (平成21年3月末現在)

「福井新元気宣言」の4つのビジョンを着実に実現していくため、平成20年4月に知事と合意をした「政策合意」の実施結果について、次のとおり報告します。

平成21年3月

企業局長 筑後 康雄

I 総括コメント

1 テクノポート福井の活性化

- ・ テクノポート福井については、未操業企業1社が新たに工場建設計画を表明したことをはじめ、工場増設および増設に伴う新規雇用の創出については目標を達成しました。
- ・ なお、昨年来の急激な経済状況の悪化に伴い、生産縮小や従業員の削減を行う企業が見られることから、各種経済対策の情報を提供するなど、立地企業を支援していきます。

2 電気事業の民間への売却

- ・ 公営電気事業の民間への売却については、売却候補者として北陸電力㈱を選定し、売却価格、時期等について協議を実施しました。引き続き、平成21年度末の売却に向けて作業を進めていきます。

3 水道事業の経営効率化に向けた検討

- ・ 坂井地区水道用水供給事業の将来のあり方について、地元2市と協議を実施しました。引き続き検討を行っていきます。

II 「政策合意」項目に係る結果について

- ・ 別紙「平成20年度 政策合意項目に係る実施結果報告(企業局)」のとおり

平成20年度 政策合意項目に係る実施結果報告(企業局)
(平成21年3月末現在)

【取組結果の区分】

- ・目標を上回って達成しました。(例:成果が目標を概ね2割超えて達成されたもの)
- ・目標を達成しました。(例:成果が目標どおり達成されたもの)
- ・目標を一部達成しませんでした。(例:成果の一部が目標に及ばなかったもの)
- ・目標達成にはいたりませんでした。(例:成果が目標に及ばなかったもの)
- ・引き続き実施します。(例:成果を上げるためには年度を超えて実行する必要があるもの)

役職	企業局長	氏名	筑後 康雄										
項目		実施結果											
1 地域を支え世界に広がる福井の産業 ◇ テクノポート福井の活性化 テクノポート福井における未操業企業や遊休地の解消を図るため、進出企業の本社訪問や工場の増設意向調査等により、新たな設備投資の要請や未操業企業に対する用地の転売等の仲介、調整活動を進めます。		〔成果等〕 目標を達成しました。											
		未操業企業の解消、新規立地および工場の増設、新規雇用者数について、目標を達成しました。 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">〔</td> <td style="border: none;">未操業企業の解消</td> <td style="border: none;">1社減(8社→7社)</td> <td style="border: none;">〕</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">〔</td> <td style="border: none;">新規立地および工場の増設</td> <td style="border: none;">10社</td> <td style="border: none;">〕</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">〔</td> <td style="border: none;">新規雇用者数</td> <td style="border: none;">100人</td> <td style="border: none;">〕</td> </tr> </table>		〔	未操業企業の解消	1社減(8社→7社)	〕	〔	新規立地および工場の増設	10社	〕	〔	新規雇用者数
〔	未操業企業の解消	1社減(8社→7社)	〕										
〔	新規立地および工場の増設	10社	〕										
〔	新規雇用者数	100人	〕										
2 行財政構造改革 ◇ 電気事業の民間への売却 公営電気事業については、売却候補先を選定し、売却資産、時期および価格等の協議を行います。		〔成果等〕 目標を達成しました。											
		売却候補先を公募したところ6社の応募があり、外部有識者による福井県電気事業売却候補者選定委員会で総合的に審査した結果、北陸電力(株)を選定しました。その後、相手方と売却価格、時期、資産等について協議を実施しました。											
◇ 水道事業の経営効率化に向けた検討 坂井地区水道用水供給事業については、将来の事業のあり方について、引き続き地元2市および厚生労働省等の関係機関と協議を実施します。		〔成果等〕 引き続き実施します。											
		坂井地区水道用水供給事業の将来のあり方(用水供給事業と末端給水事業の統合)について、地元2市(あわら市、坂井市)と協議を行いましたが、両市ともそれぞれ優先して解決しなければならない課題があることから、今後とも、安価な水道水の供給のための経営効率化に向けた検討を行っていきます。											

4年間の目標数値の進捗状況報告(企業局)

(平成21年3月末現在)

指標名	18年度の現状	19年度の現状	20年度の現状	22年度末までの目標
テクノポート福井における新規立地および工場の増設	17社/年	13社/年	2年間で26社 (20年度13社)	4年間で40社
テクノポート福井における新規雇用者数	125人/年	171人/年	2年間で292人 (20年度121人)	4年間で400人